

八幡市のあゆみ

八幡市は、昭和52年11月1日に京都府下で11番目、全国で645番目の市として市制を施行し、今年で40周年を迎えます。よりよいまちをめざして、さまざまな取り組みを進めてきました。これらの歴史を大切に受け継ぎ、新しい未来に向けてさらなるあゆみが続けていきます。市制施行から現在に至るまちづくりのあゆみを写真とともに紹介します。

暮らし続けたい 魅力あるまちへ

※年表内「数字」は写真の番号

- 昭和52年(1977) 4月 男山団地完成
11月 市制施行「八幡市」となる1/福祉事務所設置
- 昭和53年(1978) 3月 基本構想策定
6月 市役所新庁舎開庁2
7月 人口6万人突破
12月 母子健康センター・休日 応急診療所開所
- 昭和55年(1980) 5月 こども動物園開園
11月 橋本公民館開館
12月 八幡市民図書館開館
- 昭和56年(1981) 4月 志水公民館開館
7月 美濃山浄水場完成
- 昭和57年(1982) 9月 非核平和都市宣言
11月 市歌・八幡八景制定
- 昭和58年(1983) 3月 男山が京都府歴史的自然環境保全地域に指定
4月 八幡市駅前広場完成3
7月 人口7万人突破
11月 文化センター開館
- 昭和59年(1984) 4月 山柴公民館開館
- 昭和60年(1985) 8月 八幡排水機場に樋門完成
- 昭和61年(1986) 8月 米国オハイオ州マイラン村と友好都市協定締結
- 昭和62年(1987) 7月 市民スポーツ公園・市民体育館完成
8月 男山レクリエーションセンター完成
10月 橋本駅前にバスターミナル完成

国体秋季大会



8 八幡市駅前広場



2 市役所新庁舎



1 市制施行記念式典

10 松花堂及び書院庭園が名勝に指定



9 「だんだんテラス」開設



子育て支
たー開館



6 コミュニティバスやわた



5 新消防庁舎

12 山城地域 8 市町村の構成文化財が日本遺産に認定



11 健康フェスタを初開催



8 京都府南部豪雨



7 第26回国民文化祭開催「おやじたちのコンサート」

- 平成元年(1989) 9月 京都府が男山を鳥獣保護区に設定
- 平成3年(1991) 8月 男山を「ふるさとの森」に指定
- 平成4年(1992) 12月 男山文化ホール・男山市民図書館開館
- 平成5年(1993) 2月 八幡警察署開署
4月 生活情報センター開設/教育研究所開設
7月 美濃山高区配水池完成
- 平成7年(1995) 10月 上奈良すいきみこし40年ぶりに復活
- 平成8年(1996) 4月 自治連合会が発足
12月 第3次総合計画策定
- 平成9年(1997) 4月 八幡市駅前に観光案内所開設
6月 市のシンボルマーク決定
8月 京都総体(高校総体)開幕(ハインドポール)
- 平成10年(1998) 7月 子育て支援センター開設/自主防災推進協議会発足
10月 福祉センター・障がい者生活支援センター開設
11月 生涯学習センター開館
12月 ふるさと学習館開館
- 平成11年(1999) 5月 志水防災広場完成
- 平成21年(2009) 1月 市町村広域災害ネットワーク協定締結
7月 淀川三川ふれあい交流 背割堤七夕まつりを初開催
8月 京都地方税機構が発足
- 平成22年(2010) 3月 第二京阪道路全線開通
6月 新木津川御幸橋開通
- 平成23年(2011) 3月 市内全小・中学校の耐震化完了
4月 新防災行政無線の運用開始
11月 第26回国民文化祭・京都2011開催(松花堂昭乗展・おやじたちのコンサート)7
- 平成24年(2012) 1月 石清水八幡宮が国史跡指定
2月 昭乗広場完成
4月 教育支援センター開設/京都市との保育園広域入所を開始
8月 京都府南部豪雨で床上浸水28戸、床下浸水280戸、山腹崩壊等17カ所の被害8
- 平成25年(2013) 1月 市立幼稚園の耐震化完了
3月 市民協働活動センター開設
4月 京都府初の認定こども園として有都こども園開園
10月 男山地域まちづくり連携協定締結
11月 男山団地中央センターに「だんだんテラス」開設9
12月 八幡小学校区内に市内初の「ゾーン30」を設定
- 平成26年(2014) 7月 健康マイレージ事業開始
9月 市役所第二庁舎開館
10月 松花堂及び書院庭園が名勝に指定10/健康フェスタを初開催11/四季彩館に農産物直売所オープン
- 平成27年(2015)



市制施行40周年 八幡

住みたい

あなたも一言

「市制施行40周年を迎えて」をテーマに、八幡市に期待することや望むことをお聞きしました。



橋本栗ヶ谷
清水 省三さん
莉咲ちゃん

ほどよい田舎で便利すぎないところが良いですね。公園が多くて、図書館も充実していますし、子育てもしやすいです。八幡は、歴史的にも価値のある場所なので、エジソンの発明した電球に八幡の竹が使われていたり、飛行機の実用化が試みられたりするなど、現代につながる歴史があることをもっと知らせてほしいです。



八幡双栗
近川 恵子さん

コミュニティバスの本数が少なかったり、防災行政無線放送が聞き取りづらかったりすることが気になります。福祉面では、ホームヘルパーを利用する側の立場になって時間や内容を認めてもらいたいですね。私もこれから年をとっていくので、高齢者に優しいまちになってほしいです。



男山雄徳
前倉 捨巳さん

八幡は自然が多く、空気も良く、住みやすいところです。しかし、高齢化が進み若者が減ったことで、町内会や運動会、盆踊りなどのイベントがなくなりました。みんなが集まる場が減り、住むだけのまちになってしまい、さびしいですね。もっと人が増え、市が活性化することを願っています。

▶メッセージの掲載希望者募集

1月号への掲載を希望される人は11月1日(水)~11月20日(月)(電話・窓口受付は土日祝を除く)に秘書広報課へ。
※詳しくは市ホームページをご覧ください。



- 12月 新基本構想策定
- 昭和63年(1988)
- 4月 背割堤の桜並木を一般開放/川口コミュニティセンター開館
- 10月 第43回京都国体秋季大会開催(ハンドボール・綱引き競技)

16 「さくら茶会」開催



17 新名神高速道路(城陽JCT・IC-八幡京田辺JCT・IC間)開通



18 中学校給食開始



14 石清水八幡宮本社10棟・附棟札3枚が国宝指定

15 さくらであい館オープン



18 子ども支援セン

- 平成13年(2001) 3月 円福寺周辺を「ふるさとの森」に指定
- 平成14年(2002) 4月 八幡市駅前自転車駐車場開設
- 平成15年(2003) 11月 市の花木に「ツバキ」を制定
- 平成16年(2004) 10月 有都福祉交流センター開館
- 平成17年(2005) 2月 コミュニティバスやわたの実証運行開始
- 平成19年(2007) 3月 第4次総合計画策定/第二京阪道路(内里-京田辺市松井間)の側道部開通
- 平成20年(2008) 4月 環境自治体宣言/松花堂美術館開館/やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」開館/美濃山コミュニティセンター開設
- 平成21年(2009) 8月 第二外環状道路(大山崎JCT-久御山JCT間)開通
- 平成22年(2010) 11月 新淀川御幸橋開通
- 平成23年(2011) 12月 乙訓方面へ接続する国道478号開通
- 平成24年(2012) 3月 第二京阪道路(巨椋池IC-枚方東IC間)開通
- 平成25年(2013) 4月 新消防庁舎・市民防災広場開設
- 平成26年(2014) 8月 第二外環状道路(大山崎JCT-久御山JCT間)開通
- 平成27年(2015) 11月 新淀川御幸橋開通
- 平成28年(2016) 2月 石清水八幡宮本社10棟・附棟札3枚が国宝指定/「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定
- 平成29年(2017) 10月 住民票等コンビニ交付サービス開始
- 平成29年(2017) 3月 さくらであい館オープン/茶いぐるみスポットオープン/市道橋本南山線延伸部開通
- 平成29年(2017) 4月 お茶の京都博オープニングイベント「さくら茶会」開催/新名神高速道路(城陽JCT-T・IC-八幡京田辺JCT・IC間)開通
- 平成29年(2017) 5月 中学校給食開始
- 平成28年(2016) 11月 地域包括ケア複合施設YMB T開所/毎月第1土曜日を「ウォーキングの日」に制定
- 平成28年(2016) 8月 地域消費喚起型・生活支援型のプレミアム商品券を発行
- 平成28年(2016) 5月 子ども子育て支援センター開館
- 平成28年(2016) 4月 本市を含む山城地域8市町村の構成文化財が日本遺産に認定(「日本茶800年の歴史散歩」京都・山城)
- 平成28年(2016) 3月 男山地域再生に向け「男山やつてみよう会議」を設置
- 平成28年(2016) 1月 「流れ橋周辺に広がる浜茶の景観」が京都府景観資産に登録